

## I 2022年度 事業報告

### I-1. 法人全般

#### <学生募集活動について>

文部科学省の学校基本調査によると2022年度の全国の専修学校(専門課程)への入学者数は252,375人(対前年度92.3%)となり前年度より21,087人減少している。

一方、大阪府の専修学校(専門課程)の入学者数は28,720人(対前年度90.7%)となり前年度より2,962人減少し、全国、大阪府いずれも前年度から大幅な減少傾向であった。

山口学園では、ECC国際外語専門学校が309人(対前年度66.0%)、ECCコンピュータ専門学校が377人(対前年度91.3%)、ECCアーティスト美容専門学校が210人(対前年度81.4%)となり、専門課程全体では896人(対前年度78.6%)となった。ECCコンピュータ専門学校高等部に関しては25人の入学者があり、1期生と合わせて28人になり、また、ECC国際外語専門学校日本語学科の正規留学生及び進学系コースの募集については、2022年3月より入国制限が解除され、419人(対前年度124.0%)となり、前年を上回った。

山口学園全体の2022年5月1日時点の総在籍数は3,140人となり、前年度3,593人の87.4%(453人)であった。

#### <就職指導活動について>

コロナ禍の影響を受けたインバウンド事業関連(観光、航空、美容)の求人が回復傾向にあり、3校とも前年度に引き続き高い内定率を維持した。山口学園各校の就職内定率(就職希望者ベース)は、ECC国際外語専門学校が99.5%(前年度97.6%)、ECCコンピュータ専門学校が99.2%(前年度99.0%)、ECCアーティスト美容専門学校が98.4%(前年度98.3%)。

## I-2. ECC国際外語専門学校（2022年度事業報告）

### 1. 総括

2022年度の入学人数は309名（2021年度468名）で前年比66.0%となり、新型コロナの影響が長期化し、オープンキャンパスへの集客が伸びず、AOエントリー数は178件（2021年度309件）で131件減となり、職業観のある早期活動の専門学校専願層の獲得ができなかった。18才人口の減少、航空・ホテル・観光分野への就職不安、海外留学や国際交流などの学校の強みを訴求できない状況が続くなか高校生の大学進学志向、超安全志向への意識変化もあり、3年連続で入学人数減となった。大学編入においては、現役高校3年生において高校内の指定校推薦制度を活用した安全志向の進路選択の傾向が強まり、入学人数は52名（2021年度80名）、28名減となった。総在籍人数は788名となり、2021年度の1105名から317名減となった。

教務面においては対面授業や学内行事等も復活し、昨年と比較し休退学や進路変更者は減少したが、進級率は88.7%（2021年度88.2%）、卒業率は96.3%（2021年度96.8%）となった。学生情報を共有し、意欲低下による休退学の防止と入学層の変化に対応していくことが課題。学生アンケート結果は、授業満足度4.37（2021年度4.14）、担任満足度4.38（2020年度4.26）であった。

学校運営に関しては、教育活動に制限がかかるなか徐々に学校行事、国内研修、海外留学、国内外のインターンシップが再開、感染防止策をとりながらほぼ対面にて授業を提供。専門力の教育成果としてサービス接遇検定において実務技能検定協会より「優秀団体賞」受賞。2018年度からの5年間で文部科学大臣賞2回、団体優秀賞2回。ICT教育推進のため全学生に無償貸与したノートPCを活用し、新たな学びのスタイルを定着させた。今後はICTを活用し、教育の質を高めつつ、二極化する学生に対応しながら継続率のさらなる向上を目指していく。また「企業連携」を通じ、高校生や保護者、高校教員の不安を払拭するため「出口の見える化」を推進。HOTEL THE MITSUI KYOTO様、スカイマーク様からは就職「指定校推薦枠」を確保。「教育提携協定書」を締結し、ホテルマネジメント授業のカリキュラム監修や現役CAによる実践的な授業の提供など企業と一体となった教育体制の整備を行った。

英語教育面では留学期間や渡航先の変更は生じたが、夏以降徐々に一部の海外留学を再開。英語学習へのモチベーションの維持に苦戦し、EIP、ELCなど英語教育コンテンツの利用者が減少した。国際キャリア学科（3年制コース）の教育成果の確保と実績向上を目指し、教育のしくみづくりを行うとともに、英検合格突破講座などの施策を通じて「卒業時80%の学生が英検2級またはTOEIC600以上。卒業時TOEIC平均650以上取得」にむけて英語力向上の取り組みをさらに強化していく。

進路指導面では就職指導において就職率は国内需要の高まりを受け航空、ホテル系が急速に回復し、99.5%を達成（2021年度97.9%）。航空業界への内定はCA職9名、GS職46名。ホテルコースでは約40%がSランクホテルへ内定。専門課程留学生の内定率は100%を達成。進学指導面では大学編入合格実績は進学希望者63名のうち61名が合格。合格率は96.8%（2021年度96.5%）。国公立大・難関私大合格率は23.9%（2021年度27.9%）となり、合格率、難関大合格率とも年々数字を落としているが、大学編入合格以降の研究や学習を視野に入れ基礎ゼミ、研究発表会など人間力の強化に努めた。

今後さらに企業連携を推進するとともにICTを活かして教育の質を向上させ、力のつく授業を展開し、教育成果を発表する場を充実させることにより「職業人養成教育」を強化する。また3年制コースの比率拡大を通じ、特色のある学校づくりや教育のしくみづくりを実践するとともに人材育成目標を学生、教職員間で共有する。高い教育成果を追求し、教育実績を外部に積極的に発信することにより募集活動を支援していく。

## 2. 学事報告

4月	・4年生9名・3年生48名・2年生416名進級/1年生315名。・入学式 ・TOEIC実力テスト
5月	・スポーツ大会 ・中間評価 ・高等部募集開始
6月	・保護者会
7月	・七夕イベント ・第1回教育課程編成委員会 ・前期末学生アンケート ・自己点検評価委員会 ・TOEIC実力テスト
8月	・前期末試験 ・ICT導入成果発表会
9月	・SIC ・後期授業開始 ・第1回学校関係者評価委員会
10月	・TOEIC実力テスト ・ハロウィンイベント
11月	・就職保護者会(オンライン) ・中間評価 ・保護者会
12月	・地球祭 ・次年度募集開始(POC)・Global Education Awards (GEA) 学内大会
1月	・TOEIC実力テスト ・後期末試験 ・後期末学生アンケート ・第2回教育課程編成委員会
2月	・SPIC ・Global Education Awards (GEA) ・第2回学校関係者評価委員会 ・第2回教育課程編成委員会
3月	・卒業式(式典のみ)

### (1) 就職実績 就職希望者数 215名、就職内定者数 214名、内定率99.5%

□エアラインコース 内定率100%(71/71) 業界就職率88.7% ※希望者ベースでは100%

- ・CA職8名 :スカイマーク
- ・GS職46名:ANA 大阪空港、ANA 沖縄空港、JAL スカイ、JAL スカイ大阪、K スカイ、エアトラベル徳島、エスエーエス、空港ターミナルサービス、四国航空、スカイマーク、徳島航空サービス、ドリームスカイ名古屋、羽田空港サービスグループ、日ノ丸自動車(米子/鳥取空港)
- ・その他17名 :グランドハンドリング、航空貨物事務、空港警備、ホテル、アパレル等

□ホテルコース 内定率100%(19/19) 業界就職率94.7% ※希望者ベースでは100%

- ・ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド、ハイアットリージェンシー大阪、ウェスティンホテル大阪、リーガロイヤルホテル大阪、アマン京都、ホテル近鉄ユニバーサル・シティ、インターコンチネンタルホテル大阪、ハレクラニ沖縄、帝国ホテル大阪、ミリアルリゾートホテルズ、ホテルグランヴィア京都、リゾートトラスト、HOTEL THE MITSUI KYOTO

□トラベルコース 内定率100%(5/5) 業界就職率100%

- ・JTB、東武トップツアーズ、京都ブライトンホテル、兵庫トラベル、ミリアルリゾートホテルズ

□国際ビジネスコース 内定率100%(19/19) 業界就職率89.5%

- ・物流業界:近鉄コスモス、エクスパダイターズ・ジャパン、ANA Cargo、阪急阪神エクスプレス、スコアジャパン、フェデラルエクスプレスジャパン
- ・商社/メーカー:ヤハタ、カミックス、モトヤマ、グリーンオーナメント、井上食品、アール・ケイ

□こども英語教育コース 内定率100%(5/5) 業界就職率100%

- ・保育士5(このうちインターナショナルスクール1)

□語学系コース 内定率98.9%[総合英語(53/54)・アジア言語(42/42)]

- ・接客/サービス職(62%)  
⇒ホテル(19%) : ヒルトン福岡シーホーク、シェラトン都ホテル大阪、ANA クラウンプラザホテル神戸、帝国ホテル大阪、スターゲイトホテル、京阪ホテルズ&リゾーツ等

- ⇒空港(17%) : JAL スカイ大阪、ドリームスカイ名古屋、羽田エアポートエンタープライズ、四国航空、全日警、にしけい 等
- ⇒その他接客(26%) : JR 西日本交通、WDI JAPAN、リンツ&シュプルングリージャパン、オンワード 櫻山、ヨドバシカメラ、Mother's Industry、プリモ・ジャパン 等
- ・物流/商社/メーカー(15%) :
  - ⇒日本通運、鴻池運輸、近鉄コスモス、日航関西エアカーゴ・システム、東京国際エアカーゴターミナル、ヒラノ・スカイ・サポート、小城製薬 等
- ・その他(23%) :
  - ⇒ゼンショーホールディングス、エイジェック、ニチイ学館、イトマンスイミングスクール等

(2) 各種検定資格取得実績 (4/21 更新済)

- 英検 1 級・TOEIC850 点以上 28 名(昨年 31 名) (うち卒業年度生取得率→ 4.09%、昨年 3.17%)
- 英検準 1 級・TOEIC650 点～850 未満 108 名(昨年 176 名)
  - (うち卒業年度生取得率→ 24.8%、昨年 16.6%)
- 英検 2 級以上・TOEIC450 点以上の取得者 : 計 450 名(昨年 463 名)
  - (うち卒業年度生取得率→ 64.2%、昨年 45.3%)

(3) 四年制大学編入合格実績報告 (のべ)

【国立大学合計】13 名

愛媛大学(法文学部)2 名/宇都宮大学(国際学部)1 名/高知大学(人文社会学部)1 名/香川大学(経済学部)1 名/滋賀大学(経済学部)2 名/奈良女子大学(文学部)1 名/新潟大学(経済科学部)1 名/島根大学(法文学部)2 名/富山大学(経済学部)1 名/和歌山大学(経済学部)1 名

【公立大学合計】2 名

大阪市立大学(分学部)1 名/北九州市立大学(外国語学部)1 名

【私立大学合計】70 名

追手門学院大学(国際教養学部)1 名/追手門学院大学(社会学部)1 名/大阪産業大学(国際学部)1 名/大阪学院大学(法学部)1 名/大阪経済大学(経営学部第 2 部)1 名/大阪経済大学(情報社会学部)1 名/大阪経済法科大学(人間科学部)1 名/大阪経済法科大学(国際学部)1 名/金沢学院大学(文学部)1 名/関西外国語大学(外国語学部)4 名/関西大学(社会学部)1 名/関西大学(総合情報学部)3 名/京都外国語大学(外国語学部)3 名/京都産業大学(文化学部)1 名/近畿大学(経営学部)8 名/近畿大学(経済学部)2 名/近畿大学(法学部)3 名/近畿大学(総合社会学部)1 名/近畿大学(通信教育部法学部)1 名/甲南女子大学(文学部)1 名/甲南女子大学(国際学部)1 名/大東文化大学(国際関係学部)1 名/中央大学(経済学部)2 名/同志社大学(社会学部)1 名/同志社大学(商学部)1 名/東京女子大学(現代教養学部)1 名/日本大学(国際関係学部)1 名/日本大学(経済学部)1 名/阪南大学(国際コミュニケーション学部)2 名/法政大学(法学部)1 名/松山大学(人文学部)1 名/桃山学院大学(経営学部)2 名/桃山学院大学(経済学部)1 名/桃山学院大学(国際教養学部)4 名/桃山学院大学(法学部)3 名/龍谷大学(経済学部)1 名/龍谷大学(社会学部)1 名/龍谷大学(政策学部)2 名

※実績合計=85 名(昨年 155 名) \* 合格決定率=96.8% 61/63 名(昨年 96.5% 112/116 名)

### 3. その他特記事項

- (1) 大阪府国際化戦略実行委員会大阪府委託事業「グローバル体験プログラム」(11年目受託) = 22年度は 2,402名の中学・高校生が来校。社会的評価を高めるとともに学校の認知度向上をはかる。

以上

## I-3. 留学生事業部（2022年度事業報告）

### 1. 総括

2022年度4月生と10月生の正規生入学者(留学ビザ及び在留の日本語・進学系コース)は419名(前年338名)となり前年比124%であった。年間のビザ申請許可率に関しては、99.4%(353/355)(前年100%(183/183))となっており、学生の質(学習意欲、経費支弁力)は国内の日本語学校でもトップクラスを維持している。日本語学科に関しては、2022年3月より入国制限が解除され、新入生及び海外からオンラインにて受講している学生約240名が3カ月間にわたり五月雨式に入国をしていくこととなった。そのため春期はオンラインからハイフレックス、対面式へとクラスによって授業形式を適宜変更し運営を行う困難さがあったが、教員、事務局ともに連携して学生ケアを細かく実施したことにより授業満足度に関しては前期4.68、後期4.64(前年前期4.63、後期4.69)と高い満足度を保つことができた。

教育成果を測る一つの指標である日本語能力試験に関しては、N1:合格者26名/受験者73名:合格率35.6%、N2:合格者43/受験者86:合格率50%(昨年合格率N1:43.5%、N2:68.5%)の結果となった。過去にオンライン受講をしていた学生が苦戦し課題を残す結果となった。また、国際C学科では難関大学を目指す学生層の募集が難しいこともあり、日本留学試験に関しても300点以上取得者が26名(前年52名)と大幅減少している。その結果、国公立・関関同立の合格結果においても19名(前年41名)と苦戦した。上記いずれも授業、プレースメントテストの改善、オンデマンドコンテンツの準備、上位層募集の強化などPDCAを進めている。

日本人と留学生が混じるBUDDY制度においては、オンラインから対面形式に変更し、1,244名(前年1,219名)の海外学生と日本人学生とのコミュニケーションの場を提供し、満足度も前期4.7/5段階、後期4.59/5段階の結果となり多文化交流だけでなく海外学生の学習の継続、モチベーション向上に繋がった。

今後については、2022年度から実施している「より細分化された新コースデザイン」にて確実に力の付く日本語教育を行い、日本語が話せるようになるだけでなく、様々な環境で適切かつ必要なコミュニケーションを取ることができ、進学先での学習や、社会でも活躍できる人材の育成を目指す。また他校に真似できない多国籍かつ日本人と交流できる環境を引き続き拡大させ、オンリーワンのポジショニングを追求する。

### 2. 学事報告 2022年4月～2023年3月

4月	・大学進学コース入学式	・日本語学科春期入学式(オンライン)
5月	・校外学習	
6月	・会話テスト	・第一回日本留学試験
	・日本語学科春期中間試験	・大学キャンパスツアー
7月	・第一回日本語能力試験	・関関同立&大学進学説明会
8月	・スピーチコンテスト	・学生夏期休暇(約2週間)
9月	・会話テスト	・日本語学科春期期末試験
		・日本語学科春期修了日・卒業式
10月	・日本語学科秋期入学式	・日本語学科秋期授業開始日
11月	・第二回日本留学試験	・校外学習
12月	・会話テスト	・第二回日本語能力試験
	・日本語学科秋期中間試験	・学生冬期休暇(約2週間)
2月	・Global Education Awards	
3月	・大学進学コース修了日・卒業式	
	・会話テスト・日本語学科秋期期末試験	・日本語学科秋期修了日・卒業式

### 3. 実績報告

#### (1) 合格実績

●大学院 24名(前年24名)

(国公立) 11名(前年7名)

大阪大学大学院 3名 滋賀県立大学大学院 1名 京都大学大学院 1名 熊本大学大学院 2名  
神戸大学大学院 1名 兵庫県立大学大学院 1名 奈良女子大学大学院 1名 島根大学大学院 1名

(私立) 13名(前年17名)

早稲田大学大学院 1名 明治大学大学院 1名 立命館大学大学院 2名 関西大学大学院 2名  
関西外国語大学大学院 1名 龍谷大学大学院 1名 中京大学大学院 1名  
大阪産業大学大学院 2名 京都情報大学院大学 1名 大阪経済大学大学院 1名

●大学 101名(前年181名)

(国公立) 11名(前年20名)

大阪教育大学 2名 奈良女子大学 2名 富山大学 1名 岡山大学 1名 大阪公立大学 1名 滋賀大学  
1名  
富山県立大学 1名 公立鳥取環境大学 1名 北九州市立大学 1名

(難関) 8名(前年21名)

関西大学 1名 関西学院大学 3名 立命館大学 4名

(その他) 82名(前年140名)

【大学(一般私立)】

大阪音楽大学 1名 摂南大学 1名 神戸学院大学 2名 桃山学院大学 1名 大阪産業大学 2名  
大阪経済大学 5名 阪南大学 2名 大阪経済法科大学 6名 羽衣国際大学 5名 大阪観光大学 1名  
大阪商業大学 1名 京都外国語大学 3名 京都精華大学 3名 流通科学大学 3名 帝塚山大学 5名  
関西国際大学 8名 大阪学院大学 4名 大阪女学院大学 2名 相愛大学 6名 大手前大学 4名  
日本大学 1名 東海大学 1名 湘南工科大学 1名 福井工業大学 1名 日本経済大学 1名  
日本映画大学 1名 芦屋大学 2名 太成学院大学 1名 名古屋商科大学 1名など

#### (2) 2022年度 日本語能力試験、日本留学試験、授業満足度の結果

##### ■日本語能力試験

日本語学科	日本語レベル		2021	2022
	N 1	受験者		69
合格者			30	26
合格率			43.5%	35.6%
N 2	受験者		127	86
	合格者		87	43
	合格率		68.5%	50.0%
大学進学コース	EJU	300以上	52	26

##### ■学生満足度

	2021		2022	
	春期	秋期	春期	秋期
日本語学科	4.63	4.69	4.68	4.64
国際C学科	4.36	4.28	4.22	4.43

※アンケートは4段階評価であるが、5段階評価に換算のうえ記載

以上

## I-4. ECCコンピュータ専門学校（2022年度事業報告）

### 1. 総括

コロナ禍3年目ではあったが、前期授業・後期授業ともに通常通りの対面形式で、年間授業計画を実施することができ、学生アンケートにおいても、学生生活総合満足度4.08点、力のつく授業4.28点（いずれも5点満点）と、過去最高の満足度を得ることができた。なお、年度内の陽性者は合計252名だった。卒業式はコロナ以前の形式で実施し、403名の学生を送り出すことができた。

専門課程の2022年度入学者は377名で前年比91.3%であった。継続率は94.7%（前年比2.6ポイント増）となり、在籍者数は46名減の1356名（前年比96.7%）になった。そのうち、留学生数は9名増の209名（在籍者対比15.4%）だった。

教務の学修成果に関しては、ゲーム・クリエイティブカレッジにおいて、日本ゲーム大賞アマチュア部門佳作を、福岡ゲームコンテスト・ゲームソフト部門優秀賞を受賞した。ITカレッジにおいては、厚生労働省主催の若年者ものづくり競技大会・Webデザイン部門にて銅賞を、全国専門学校セキュリティコンテスト（MBSD Cybersecurity challenges）で第3位を獲得した。

企業連携授業では合計35社による講演や作品講評、会社見学、インターンシップを行っていた。中でも、総合商社の双日株式会社と半年間に渡る長期インターンシップをIT学生5名が参加したことは、IT開発人材採用への関心が、業種を問わず高まっていることを表している。

国際力活動では、フィンランド大学生とのオンラインゲーム制作に12名、セブ島ITスクールとのオンライン留学に8名が参加。日本人学生5名がTOEIC600点以上を獲得した。

進路面では、ゲーム業界就職率は49.2%、IT業界就職率96.4%だったが、ゲーム業界就職内定者数自体は過去最高96名、大手IT企業への就職者数が69名だった。また、全体の就職率は99.2%（361/364）、留学生の就職率は100%（61/61）であった。

学内企業説明会にはオンラインを含めて190社が本校学生専用を実施。各期末の就職作品発表会には、ゲーム企業がのべ146社（+オンライン参加104社）、IT企業がのべ91社来場し、学生作品の講評とスカウティングを行っていただいた。

また、2月には卒業生交流会を学内で実施。105名の卒業生が参加し、旧交を温めた。また、卒業生とのつながりが縁となり、2名を教員として採用することができた。

高等部は2期生25名が入校し、1期生3名とともに、高校卒業資格（ECC学園高校）の取得と、ゲーム・CG分野の基本技術を学修した。2022年6月には5号館ができ、高等部専用校舎として運用が開始された。生徒会が有志で設立されて、学校行事を実施し学校生活を盛り上げた。

専門課程と高等部合わせた2022年度総在籍数は、1384名（2021年度：1408名）、前年比98.2%であった。

### 2. 学事報告

4月	・入学式を実施（4/5） ・1年生382名、2年生384名、3年生372名、4年生218名、高等部1年生25名、高等部2年生3名で、前期授業を開始。 ・クラブサークル紹介（4/25, 26）
----	---



5月	・スポーツ大会、クラス交流会 (5/31)
6月	・5号館を高等部専用校舎として運用開始。
7月	・前期保護者会 (7/2)
8月	・前期授業終了 (8/2) ・第1回学校関係者評価委員会 (8/24) ・ゲーム前期作品発表会＋第1回ゲーム分野教育課程編成委員会 (8/3)
9月	・IT前期作品発表会＋第1回IT分野教育課程編成委員会 (9/2) ・高等部前期保護者会 (9/7) ・夏期集中講座<SIC> (9/5-15) ・フィンランド大学生とのオンラインゲーム制作 (9/5-8) ・東京ゲームショー出展&見学ツアー、卒業生交流会 (9/15-18) ・後期授業開始 (9/26)
10月	・CEATEC出展&見学ツアー (10/18-21)
11月	・後期スポーツ、クラス交流会 (11/11) ・後期保護者会 (11/16)
12月	・2024年度募集プレミアムオープンキャンパススタート (12/10-) ・年内授業終了 (12/16) ・学園祭<地球祭> (12/20)
1月	・後期授業再開 (1/10)
2月	・後期授業終了 (2/6) ・ゲーム後期作品発表会＋第2回ゲーム分野教育課程編成委員会 (2/8) ・Global Education Awards＋第2回学校関係者評価委員会 (2/9) ・IT後期作品発表会＋第2回IT分野教育課程編成委員会 (2/10) ・双日ITインターンシップ (2/13-8/6) ・春期集中講座<SPIC> (2/14-24) ・ECC EXPO (2/24, 25) ・卒業生交流会 (2/25)
3月	・ゲーム就職作品発表会 in 東京 (3/2, 3) ・ITオンライン留学 (3/6-31) ・卒業式 (3/10) ・高等部後期保護者会 (3/16)

### 3. 実績報告

#### (1) 就職実績

就職希望者数…364名 就職内定者数…311名 **【就職内定率：99.2%】**

□IT業界内定・・・96.4% (168名中165名、うち上場・系列に64名が内定)

- ・ヤフー 1名
- ・NTTデータ関西 1名
- ・NTTスマートコネクト 1名
- ・ドコモCS関西 1名
- ・ヤマトシステム開発 4名
- ・I I Jエンジニアリング 1名
- ・T I Sシステムサービス 2名
- ・センコー情報システム 1名
- ・ネクストウェア 2名
- ・メンバーズ 2名
- ほか

□ゲーム・CG業界内定・・・49.2% (195名中96名が内定)

- ・任天堂 2名
- ・カプコン 5名

- ・バンダイナムコ 2名
- ・Cygames 3名
- ・ガンホー 3名
- ・Ubisoft Osaka 1名
- ・ゼニマックス・アジア (Tango Gameworks) 1名
- ・セガ 3名
- ・スクウェア・エニックス 1名
- ・レベルファイブ 1名
- ・フロム・ソフトウェア 1名
- ほか

(2) 各種検定資格取得実績 (2022/4-2023/3)

- ネットワークスペシャリスト試験 1名
- 情報処理安全確保支援士試験 1名
- 応用情報技術者試験 3名
- 基本情報技術者試験 31名

4. その他特記事項

- ・日本ゲーム大賞 アマチュア部門 佳作
- ・福岡ゲームコンテスト・ゲームソフト部門 優秀賞
- ・脳トレゲームコンペティション 準グランプリ
- ・若年者ものづくり競技大会 ウェブデザイン部門 銅賞
- ・専門学校セキュリティコンテスト 第3位 など

以上

## I-5. ECCアーティスト美容専門学校（2022年度事業報告）

### 1. 総括

入学者数は210名と前年度258名に対して81.4%、また総在籍数は前年度620名から528名に減少（85.2%）している。コース別にみるとBAコースが28名昨年より減少（87→59）、美容科が18名減少（50→32）となっており大きな要因となっている。その他のコースも数名程度の微減が積み重なっている。なおトータルビューティスタイリストコース及びヘアメイクアーティストコース（いずれも美容師国家資格取得可）は高い充足率を維持している（90名定員、90名入学）。

進級率は前年の85.7%から88.5%と改善した。出席管理を強化するとともに、新たな取り組みとしてゼミ活動での技術向上や学生会を中心とした居場所づくりが一定の成果を上げた。

教育の質保証のために第三者評価を受審し、全項目で「基準を満たしている」との評価となり、HP上に結果を公表している。関西の美容系の専門学校はほとんど受審しておらず広報面でも活用している。

2022年度学生アンケートの結果では担任満足度（昨年4.31→4.33）、授業のわかりやすさ（4.30→4.31）、力のつく授業（4.29→4.30）、総合満足度（4.20→4.25）と授業や担任に関しては大きな変化はなく満足度は高い数値が出ている。特に授業内容が高評価となっているが、企業連携授業や資格対策など、目標とゴールを明確に授業設定していることが学生にも浸透してきているかと思われる。学修成果の自覚化のために、卒業年次生に対し年度末に「この学校で何を学べたか」を発表する機会を設定した。次年度は精度を高めていきたい。

進路面では最終的な内定率は98.4%となった（昨年は98.3%）。メイクアップアーティストのアシスタント希望で2名、ネイルコース生1名が未定だが、卒業後も指導を継続している。コロナの影響を大きく受けていたBA業界での採用控えは解消傾向にあり、求人数だけではなく採用時期もコロナ前に戻ってきている。美容室やネイルサロンへの就職は変わらず好調を維持している。

企業連携において、授業連携を拡大したほか教育課程編成委員会で業界の意見をカリキュラムや取り組みに反映することができている。

### 2. 学事報告

4月	・オリエンテーション/健康診断実施（新入生4/6～7、進級生4/4） ・入学式（4/5）、1年生213名、2年生215名・3年生71名進級、プロ専科生29名 ・学年交流会（4/8）USJ
6月	・保護者会（6/4）対面／オンライン実施 ・スポーツ大会（6/28：ベイコム総合体育館 尼崎市）
7月	・七夕まつり（7/7）
10月	・ハロウィンパーティ（10/28）
11月	・ECCコレクション（11/26 堂島リバーフォーラム）
12月	・地球祭（12/19、12/20）
2月	・美容師国家試験（実技試験2月上旬、筆記試験3/5）
3月	・卒業証書授与式（3/13） 卒業認定者227名

多くの行事を実施、対面開催をすることができた。特にEコレや卒業式は保護者の参加が可能となり、学生の成長を見せることができたことは教職員の喜びにもなっていた。

### 3. 実績報告

#### (1) 就職実績

就職希望者数…185名、就職内定者数…182名（内定率98.4%）※昨年は98.3%

- ・ヘアメイクアーティストコース：45名  
 <アーティストアシスタント2名>…福岡玲衣氏、Yamamoto Tamayo氏  
 <ヘアメイクアーティスト9名>…OFFICE fico、マービィ、舞夢、BLANCHE 他  
 <美容師22名>…ユーフォリア、アトリエデザイン、KAINO、FILMS 他  
 <ブライダルメイク4名>…デコルテホールディングス、ベストアニバーサリー、アンテリーベ 他  
 <アイリスト6名>…リビラス、ORESS、Lovest 他  
 <その他2名>…ヘアセット、タトゥ
- ・トータルビューティスタイリストコース：15名  
 <美容師9名>…モードケイズ、LUXU、アルテフィーチェ 他  
 <ネイリスト4名>…Raviy、カルミネーション、newed、beldad  
 <アイリスト2名>…HANA、Ribbon Eyelash
- ・ブライダルウェディングコース：5名  
 <プランナー1名>…ベストアニバーサリー  
 <ドレスコーディネーター2名>…ベストアニバーサリー、高見  
 <衣装1名>…泰和、京織、プログレス、ジョイフル恵利  
 <その他2名>…アパレル、事務
- ・ビューティアドバイザーコース：62名  
 <ビューティアドバイザー47名>  
 ディオール、シャネル、ゲラン、クラランス、ロレアル、アルビオン、イプサ、ピアス、  
 資生堂、コーセー、マリークワント、近鉄百貨店、山陽百貨店、大丸松坂屋百貨店 他  
 <エステティシャン13名>  
 TBCグループ、エイチ・ツー・オー、不二ビューティ、ビューティ・ミッション 他  
 <その他2名>  
 美容室アシスタント、レセプション
- ・ネイルアーティストコース：11名  
 <ネイリスト11名>  
 フリーゾーン、エヌ・アイ・シー、AVANCE、アジュールネイル 他
- ・特殊造形クリエイターコース（プロ専科）：4名  
 <造形スタッフ2名>  
 フィールドクラブ  
 <舞台技術2名>  
 宝塚舞台、高津商会
- ・美容科（プロ専科含む）：40名  
 <美容師38名>  
 モードケイズ、サラコーポレーション、ハーベン、ユーフォリア、フィガロ 他  
 <アイリスト1名>  
 ベッキーラッシュ  
 <ヘアセット1名>  
 STYLER

(2) 各種検定資格取得実績

- ・ネイリスト検定1級 62.2% (前年: 61.1%)
- ・ジェルネイル検定上級 88.9% (前年: 76.5%)
- ・JBMA メイクアップ技術検定 BASIC コース 94.0% (前年: 99.5%)
- ・JBMA メイクアップ技術検定 PROFESSIONAL コース 87.2% (前年: 100%)
- ・IEA 技能検定2級 (国際アイラッシュ協会) 91.9% (前年 91.8%)
- ・アソシエイトブライダルコーディネイト技能試験 (国家試験) 60% (前年 100%)
- ・美容師国家試験 昼間生 81.8% (前年 98.1%)
- ・美容師国家試験 通信生 88.2% (前年 96.2%)
- ・色彩能力検定 1級0名、2級18名、3級49名が合格
- ・サービス接客検定 準1級9名、2級12名が合格

4. その他特記事項

(1) 各種受賞実績

- ・アジアネイルフェスティバル ジュニアスチューデント部門ネイルケア1位、3位  
学校対抗戦 準優勝
- ・ヘッドアートフォトコンテスト 特別賞3名 入選15名
- ・IBF フォトコンテスト 特別賞5名受賞 入選6名
- ・ラグゼビューティ HAIR&MAKEUP フォトコンテスト 優秀賞1名、審査員賞1名
- ・JBMA フォトコンテスト 審査員賞3名、入賞5名

以上